

# 4 K・8 Kロードマップに関するフォローアップ会合中間報告 概要

## < 4 K・8 K推進のためのロードマップ > (抜粋)

2014年 (実績を含む)	
衛星	124/128度CS において、4 K試験放送開始 (6月)
ケーブルテレビ	4 K試験放送開始 (6月)、4 K VOD トライアル開始
IPTV	4 K VOD トライアル開始 (4月)、4 K試験放送開始 (6月)、4 K VOD 実用サービス開始 (10月)
2015年	
衛星	124/128度CS において、4 K実用放送開始 (3月)
ケーブルテレビ	4 K実用放送開始
IPTV等	4 K実用放送開始 (RF方式) (春)、4 K実用放送開始 (IP方式)
2016年 (リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピック開催年)	
衛星	衛星セーフティネット終了後の空き周波数帯域 (BS) において4 K試験放送 (最大3チャンネル) 及び8 K試験放送 (1チャンネル) を開始 (4 Kと8 Kを時分割で放送)
ケーブルテレビ	8 Kに向けた実験的取組開始
IPTV等	8 Kに向けた実験的取組開始
2018年	
衛星	BS等において4 K及び8 Kの実用放送開始 (2018年までに可能な限り早期に開始)
2020年 (東京オリンピック・パラリンピックの開催年)	
《2020年の目指す姿》	
・東京オリンピック・パラリンピックの数多くの中継が4 K・8 Kで放送されている。また、全国各地におけるパブリックビューイングにより、東京オリンピック・パラリンピックの感動が会場のみでなく全国で共有されている。	
・4 K・8 K放送が普及し、多くの視聴者が市販のテレビで4 K・8 K番組を楽しんでいる。	